ぶどうぐみだより

令和８年10月８日
社会福祉法人まほろば　湊こども園

運動会

運動会ではダンスやリレー、なわとび、鉄棒などたくさんのことに挑戦します。「できるようになりたい！」という気持ちをもって、何度も繰り返し練習する姿が見られます。時には思うようにできず悔しそうな表情を見せることもありますが、友達と励まし合いながら諦めずに頑張っています。できなかったことができるようになったときの嬉しそうな笑顔はとてもかわいらしいです。さまざまな経験を通して、心も体もたくましく成長している子どもたちです。

組立体操

“ぶどうぐみさんになったらできる！”とずっと憧れていた子どもたち。４月から少しずつ練習に取り組んできました。特に組立体操の練習ができる体育教室を楽しみにしている様子でした。マットの上での練習では「こわい…」と言っていた子どもたちですが、マットがなくなっても意外と平気な様子で、ニコニコ笑顔で参加していました。

一人で行う技では、「お家でも練習してきてね！」「宿題だよ！」と伝えると、やる気満々で返事をし、次の日には「〇〇の練習した！」と嬉しそうに報告してくれる姿が見られました。二人組、三人組、六人組（七人組）と、だんだん人数が増えるにつれて技も複雑になり、覚えることも多くなりました。それでも、練習を重ねるうちに少しずつ技を覚え、お友達に「こっちやで！」と教えてあげたり、「がんばれ！」と励まし合ったりしながら、みんなで力を合わせて練習に取り組んできました。また、顔つきも真剣になり、集中して取り組む姿が多く見られるようになりました。全員で行う技も、練習をするたびに「今のは何点やった？」と聞き、少しずつ点数が上がっていくことを喜んでいます。





椅子に足をのせて
お腹や腕に力を入れる
練習の様子です







これまでの練習を通して、技を覚えるだけでなく、友達と協力することや励まし合うことの大切さを学んできた子どもたち。できなかったことができるようになる喜びを感じながら、一人ひとりが少しずつ自信をつけてきました。当日は、これまで頑張ってきた成果を発揮し、みんなで力を合わせて頑張る子どもたちの姿を、ぜひ温かく見守っていただければと思います。